

訪問看護師の育成体制整備支援事業 「訪問看護師の育成に関する研修」プログラム

事業の目的 訪問看護師の質向上を目指し、新潟県内の訪問看護ステーションが訪問看護師の育成体制を整備し、人材の確保と育成を図る。

- 研修の目標
1. 県内の訪問看護ステーションにおいて、訪問看護師の育成を業務として位置づけ、組織全体として取り組むことができる
 - ①指導を担う職員が、訪問看護師育成に必要な知識、技術を修得できる
 - ②指導を担当する職員が主体となり、組織全体で訪問看護師育成に業務として取り組むことができる
 2. 新潟県版訪問看護師育成ツールを導入できる
 - ①指導を担う職員が、滋賀県版クリニカルラダーおよび活用方法を理解できる
 - ②必要とする訪問看護ステーションにおいて、新潟県版訪問看護師育成ツールを試行し、更新するための検討ができる
 3. 訪問看護師育成体制において、教育機関と連携ができる
 - ①必要とする訪問看護ステーションにおいて、外部教育機関の研修を活用できる

方 法 Zoom ミーティングによるオンライン研修

費 用 資料代；6コースを一括して納入 会員 3,300円 非会員 6,600円

そ の 他 全科目を受講することが望ましいが、必須とはしない。受講できない科目については資料を送付。

※訪問看護ステーションを訪問看護 ST と記す

No	日時	内容	テーマ	講師
1	6月28日(水) 16:30~18:00	講義	社会人に対する教育方法について学ぶ	新潟青陵大学 特任教授 伊藤充氏
2	7月12日(水) 16:30~18:00	講義	滋賀県版クリニカルラダーの基本を学ぶ	滋賀県訪問看護 ST 連絡協議会 会長 駒井和子氏
3	7月31日(月) 16:30~18:00	講義	滋賀県版クリニカルラダーの活用方法を学ぶ	
4	9月6日(水) 16:30~18:00	実践報告	県内における取り組み ～実践と課題～	県内の訪問看護 ST 管理者2名
		説明	新潟県版訪問看護師育成ツール (案)の提示	訪問看護総合支援センター
5	10月7日(土) 9:30~12:00	ワーク ショップ A	各訪問看護 ST における現状確認、 課題分析、取り組みの計画立案 等	規模別のグループ編成とする ※ワークショップ B 迄の期間に各 訪問看護 ST において実践する
6	2月17日 (土) 9:30~12:00	ワーク ショップ B	各訪問看護 ST における実践振り返り と計画修正 新潟版育成ツールの修正	ワークショップ A と同じグループ 編成とする